

着脱式マシンハッチ

THF40 (フラットタイプ)

取付け要領書

⚠ 注意事項

- ・ 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。保管の際は、長時間の横積み状態はなるべく避けて下さい。ドアやパネルが反ってしまう恐れがあります。
- ・ パネルの設置を行う場合には必ず2人以上で作業して下さい。
- ・ 高所作業を行う場合には十分注意して作業して下さい。
- ・ パネルに物を立て掛けたり、パネルと枠の間に物を入れたりしないでください。ケガをしたり、パネルに障害が発生する恐れがあります。
- ・ 取手や金具類にぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ・ 金属ヘラやタワシなどで擦ると、表面のアルマイトが傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。

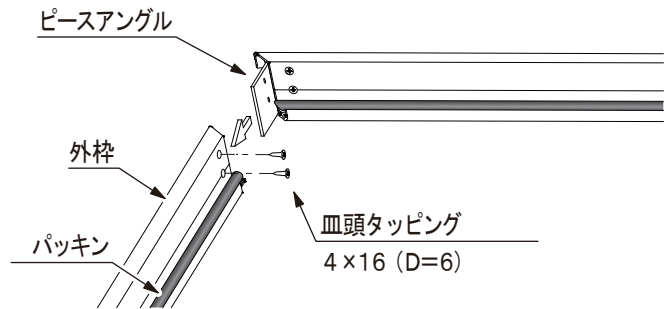
03202-AKT-002-07
2023/05

工事手順について

1. 外枠の組み立て

- ・外枠コーナー部の一方に取付けてあるピースアングルに、もう一方の外枠を差し込み皿頭タッピングで確実に固定します。

※ピースの下穴はネジを引っ張り込むよう若干斜めに入るようにあいています。一度斜めに打った後でまっすぐ打ち直すときれいに固定できます。

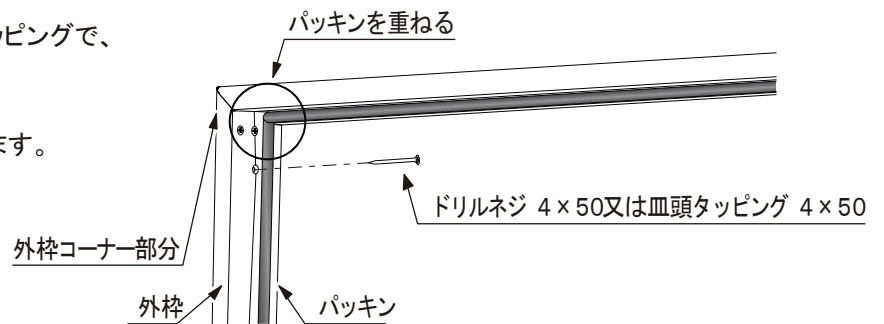


2. 開口部への取付け

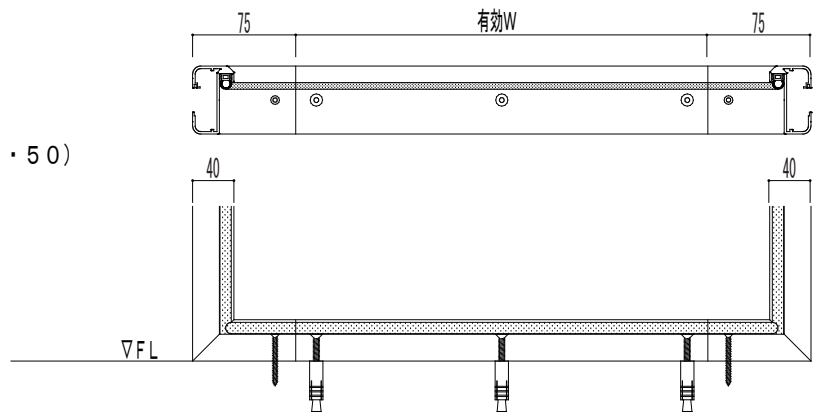
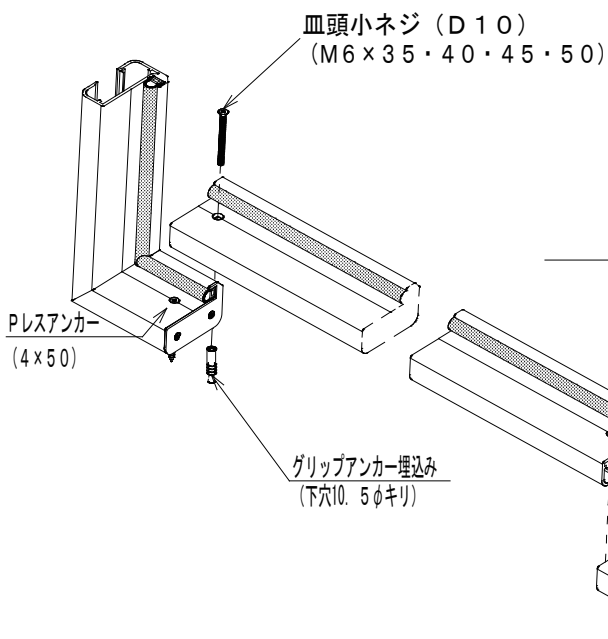
- ・図のように皿頭ドリルネジ又は皿頭タッピングで、外枠を開口部に固定します。

⚠ 建て付け調整は正確をお願いします。

⚠ 外枠コーナー部分に隙間が出来てしまった時は、隙間をコーキングしてください。



3. 下枠取り外し式の下枠取付け

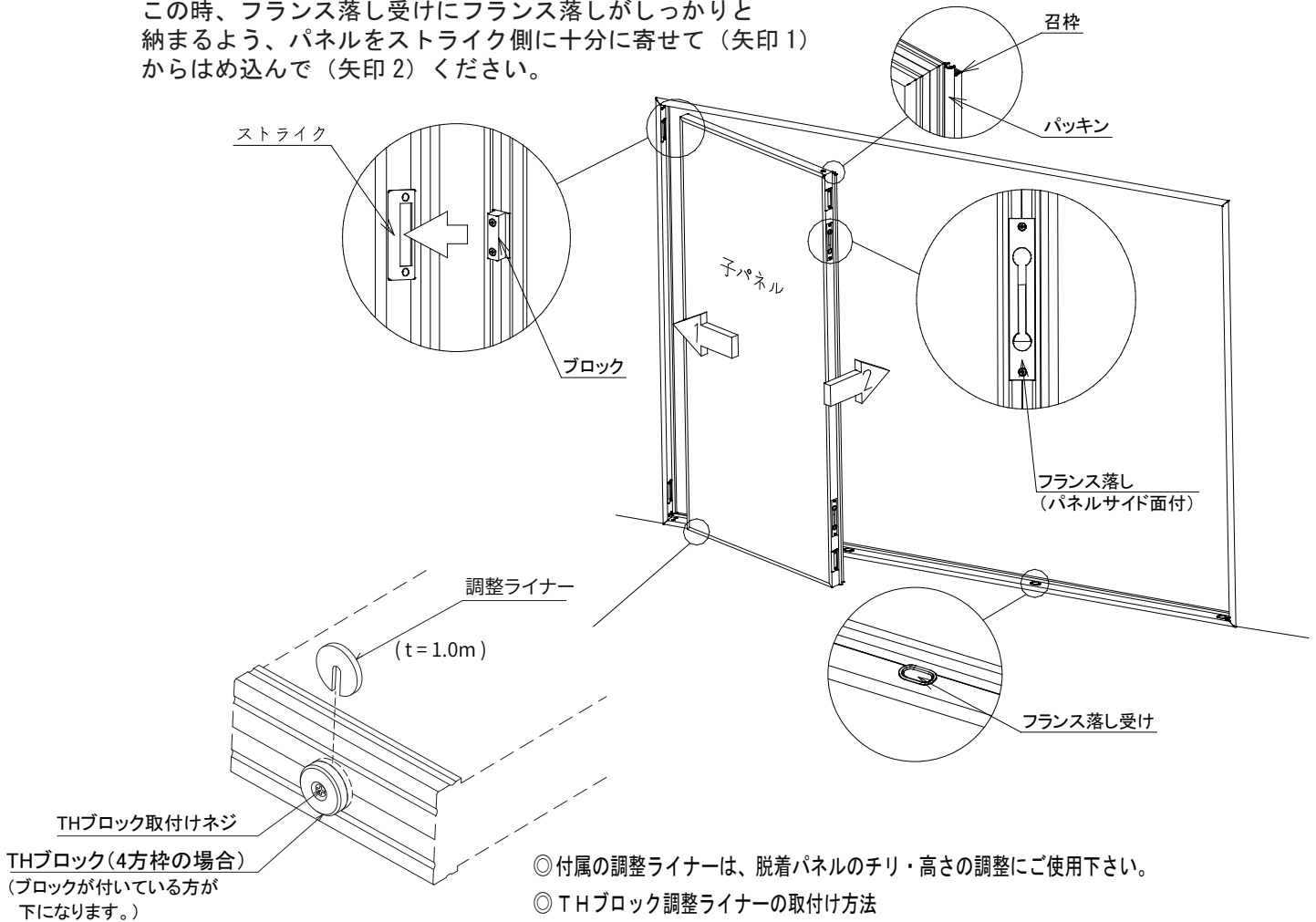


※床面と下枠に隙間が出てしまった場合は、現場責任者様とご相談の上対処方お願い致します。

工事手順について

4. パネルの取付け

- ① 子パネルから、図のようにブロックがストライクに入ることを確認して、外枠にはめ込んで行き、フランス落しで固定します。
この時、フランス落し受けにフランス落しがしっかりと納まるよう、パネルをストライク側に十分に寄せて（矢印1）からはめ込んで（矢印2）ください。



◎ 付属の調整ライナーは、脱着パネルのチリ・高さの調整にご使用下さい。

◎ THブロック調整ライナーの取付け方法

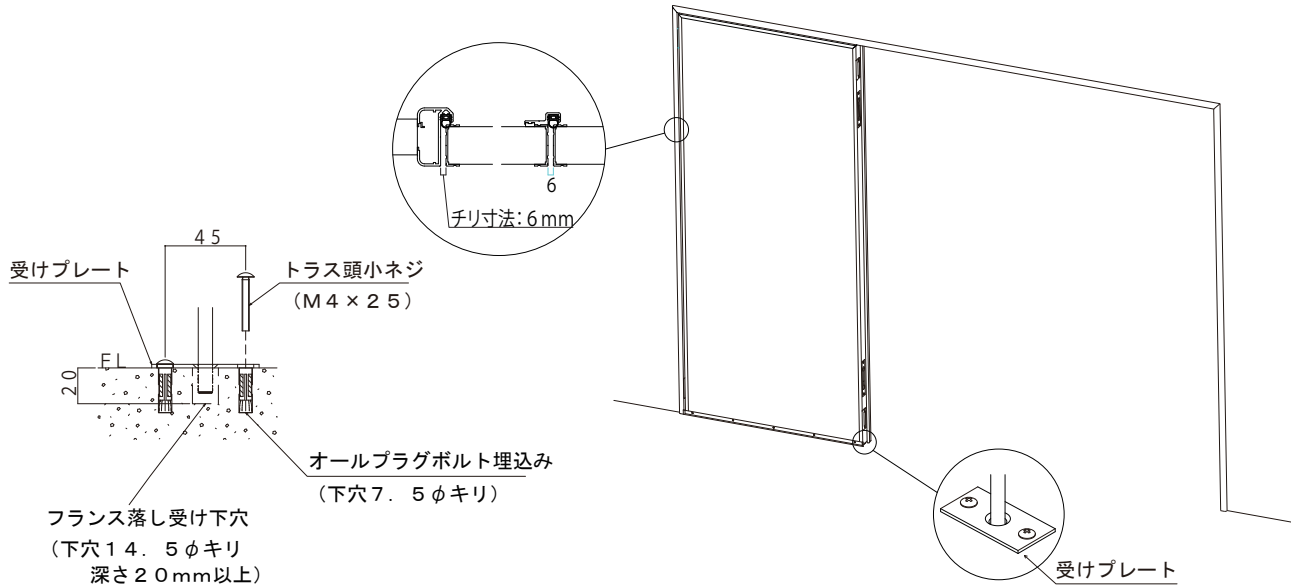
1. THブロック取付けネジを緩め、調整ライナーを差込みます。
※ THブロック取付けネジを完全に取り外さなくても、調整ライナーを差し込む事ができます。
2. 調整ライナーがしっかりと差込まれたのを確認し、ネジを締込みTHブロックを固定します。

ライナー(3方枠の場合)
(ライナーが付いている方が
下になります。)

※ パネルのはめ込み作業時は、指を挟まないよう注意して行って下さい。

工事手順について

- ② 3方枠の時、下部にフランス落しの受けプレートを取付けます。
パネルを上部のフランス落しで固定し、仮固定した状態で、チリ(6mm)が一定でパネルが垂直になっているのを確認し、その状態で下部フランス落としを固定できる位置に受けプレートを取付けます。
下図のように、受けの下穴(14.5φ)を深さ20mm以上開けてからオールプラグボルトを埋め込み、トラス頭小ネジでプレートを取付けます。



- ③ 子パネルを固定したら、最後に親パネルをはめ込みフランス落しで固定します。
④ パネルの取外しは、親パネルから順次一枚ずつフランス落しを外して行ってください。

